

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2016 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2016 第 7 回実験走行 2016/ 11/ 5(土)

ロボット No.: 1609-2

ロボット名: MML-05-Y

チーム名: 芝浦工業大学 マイクロメカトロニク

記載責任者: 柳川 拓也

ス研究室

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

信号区間と探索区域を除いたコース全域で自律走行の確認

回避プログラムの修正

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

前述のコースを自律走行

回避プログラムの修正

2.2 実験成果

前述のコースで自律走行の成功

回避プログラムのいくつかバグを修正

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

信号区間と探索区域を除いたコース全域でスタートからゴールまで自律走行の実施

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

前述のコースを完走

3.3 残された課題

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

前述のコースを完走

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。